

よく遊び じっくり学び 正しく選ぶ 子



# 緑小だより

9月号

令和7年8月29日（金）

茅ヶ崎市立緑が浜小学校  
校長 菅野 康一

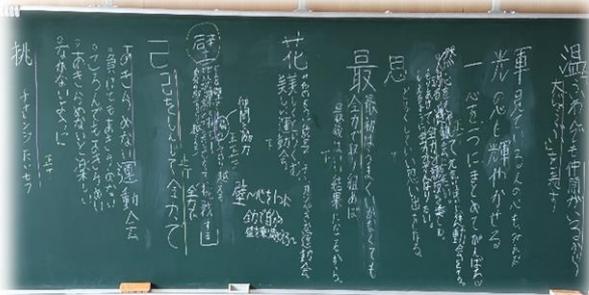
## 【壁 ～心を一つに 全力で自分の壁を乗り越えろ～】

**おかえりなさい、緑が浜小学校へ！**

44日間の夏休みが終わりました。保護者の皆様、また気を引き締めて、子どもたちをお預かりいたします。

“9月1日、学校にみんな元気に戻ってきてくれることを、心より楽しみにしています”と、7月18日に話をしましたが、どんな夏休みだったでしょうか？ 8月の最高気温が観測史上最高の41.8℃（群馬県伊勢崎市）を記録した暑い暑い夏でしたが、“**おかえりなさい！**”と言えることが何より、一番嬉しいことです。

さて、今回の学校便りのタイトルは、6年1組が考えてくれた【**壁 ～心を一つに 全力で自分の壁を乗り越えろ～**】。7/9代表委員会で決定した、今年度の第25回運動会スローガンです。



人が夢や目標を持つと、目の前には必ず壁が現れます。人はどうしてもその壁を乗り越えることだけに意識を集中し

てしまいますが、実は乗り越えることよりも、どう乗り越えようとしたかの方が重要なのです。目の前に現れる壁は一見あなたには関係がなさそうに見えても、自分が進もうとする人生に必要なだから現れるのです。プロ野球選手のイチローは、「**壁**というのは、乗り越える可能性がある人にしかやってこない。だから壁がある時はチャンスだと思っている」と話しています。

☆校長先生からの3つのミッション

ミッション①「一人で乗り越えろ！」

ミッション②「みんなで乗り越えろ！」

ミッション③「見ている人の心も一つに！」

今回の全校集会では子どもたちに3つのミッションの話をし、いくつもの壁を乗り越えてきた高校野球選手の動画を見せました。その球児は生まれつき左手の指が4本ない中で野球を続け高校は甲子園常連の強豪校に入学、レギュラーとしてベスト4まで進出し、報道でも大きく取り上げられました。

壁がある時はチャンスだと考えて、【**みんなで壁を乗り越える緑が浜小学校！**】という気持ちで教職員一同、子どもたちに寄り添い、壁を乗り越えていきたいと思います！！